

競技注意事項

第 58 回青梅市陸上競技選手権大会

- 1 本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会申し合わせ事項により実施します。
- 2 午前 9 時 00 分より競技を開始します。
- 3 競技者招集場所は、200mスタート地点後方です。競技場所へは競技者係の指示に従った上で競技開始15分前までに移動してください。
- 4 招集開始及び完了時刻は、競技開始時間を基準として次によります。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	30分前	20分前
フィールド	40分前	30分前

※ 上記招集完了時刻後は棄権したものとみなします。

※ 同じ時間に他の競技と重複する時は競技者係に申し出て下さい。

- 5 アスリートビブスは、主催者が交付したものを、そのままの大きさと胸と背に確実に付けてください。
(跳躍競技については、胸または背のみにつけるだけでもよい。)
- 6 トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラムの記載にもとづきます。
800m競技のスタートはオープンスタートとします。
- 7 トラック競技は写真判定のためプログラムに記載された腰ナンバー標識を右腰に付けてください。
- 8 リレー競技に参加するチームは、競技開始時刻90分前までにオーダー用紙を競技者招集場所の競技者係に提出して下さい。(オーダー用紙は、競技者招集所の競技者係及びプログラム巻末にあります。)
- 9 競技用具は、すべて主催者が用意したものを使用します。
- 10 1度の不正スタートでも責任を有する競技者はスターターにより失格とさせられます。なお、小学生については2度目の不正スタートで失格とし、競技にはオープン参加できることとします。
- 11 記録結果及入賞者は Web 上に掲載します。紙面による掲示は行いません。
右記 QR コードよりアクセスできます。
- 12 トラック競技の計時は写真判定システムを使用し、400m 以下の予選ならびに 800m 以上の競技、及び、小学生のトラック競技決勝は全てタイムレースとします。(1/100 秒での同タイムでの順位判定は 1/1000 秒単位での着差判定とし、1/1000 秒単位で同タイムの場合は同着順位とします。
記録表示は 1/100 秒までとし、1/1000 秒表示は行わない。)
- 13 スパイクのピン:全天候舗装用で9mm を超えないものを使用してください。
但し、走高跳の場合は 12 mmを超えないものを使用してください。
- 14 靴底の最大厚さは 2025 年度日本陸上競技連盟競技規則通りとします。
※ フィールド・トラックの種目、すべて 20 mm以下とします。 但し、小学生、壮年の部は未公認競技であるため厚底の規定を設けません。
- 15 競技進行上、3000mは15分で打ち切ります。また競技者の健康確保等の理由により競技中及び制限時間内であってもトラック審判長の判断で競技を打ち切る場合があります。



<http://www.ome-aaa.jp/keitai>

- 16 ハードルの高さインターバルは、次の通りです。

種 別	スタート～第一ハードル	高さ	インターバル	台数	最後～フィニッシュ
中学男子110m	13.72m	0.914m	9.14m	10 台	14.02m
中学女子100m	13.00m	0.762m	8.00m	10 台	15.00m

※ハードルの練習をバックストレートに準備します。時間については別途放送案内します。

- 17 走高跳のバーの高さは、次の通りです。

種 別	練習	バーの上げ方											
中学男子	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以降3cmずつ
中学女子	1m 05	1m10	1m 15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	以降3cmずつ		
高校女子・一般女	※	※出場競技者とフィールド審判員との協議により決定します。											
高校男子・一般男	※	※出場競技者とフィールド審判員との協議により決定します。											

- 18 走幅跳の試技回数は次の通りです。

種 別	一般男	一般女	高校男	高校女	中学男	中学女
試技数	6	6	6	6	3	3

- 19 砲丸投の試技数、砲丸重量は次の通りです。

種 別	一般男	壮年男	一般女	高校男	高校女	中学男	中学女
試技数	6	6	6	6	6	3	3
砲丸重量	7.260	6.000kg	4.000kg	6.000kg	4.000kg	5.000kg	2.721kg

- 20 円盤投の試技数、円盤重量は次の通りです。

種 別	一般男	一般女	高校男	高校女	中学男	中学女
試技数	6	6	6	6	3	3
円盤重量	2.0kg	1.0kg	1.75kg	1.0kg	1.5kg	1.0kg

- 21 表彰について

- (1)表彰式は行いません。3 位までに入賞した競技者は TIC(本部)で賞状とメダルを受け取ってください。
- (2)主催者が選考した優秀競技者は発表後、大会本部で優秀賞を受け取ってください。

- 22 記録証の発行について

記録証の発行を 1 種目 300 円にて行います。希望者はプログラム後半に添付された記録証申し込み用紙に必要事項を記入の上、TIC(本部)にて申し込みください。

- 23 写真判定システムのトラブル等の場合には、スタート・トラック審判長判断にもとづき、再レースとなることがあります。 その際、競技会時間の都合上、厳密なラウンド間隔を確保できない場合があります。

- 24 競技中の事故について主催者は応急措置をします。大会で加入している保険での対応をします。

- 25 荷物、貴重品等は、自己の管理になります。盗難等に注意して下さい。

- 26 夏の暑い時期の大会になります。水分補給等の健康管理に気をつけて下さい。また、競技者の健康上、WBGT(暑さ指数)に関係なく審判長の判断で競技を中止させる場合があります。

- 27 ゴミは、各自必ず持ち帰って下さい。

- 28 一度納入された参加料は大会の中止等、いかなる場合でも返還いたしません。

- 29 競技会出場中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属します。

- 30 主催者は、個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱います。

- 31 プログラムに記載ミス(名前の誤字等)がある場合は8時 50 分までに、もしくは、各競技開始時刻の 30 分前までに TIC(本部)まで訂正を申し出て下さい。

- 32 その他不明な点は、TIC(本部)にお問合わせ下さい。